

高浜町 道の駅 シーサイド高浜 改修計画策定業務

報告書

令和7年9月

京福コンサルタント株式会社

## はじめに

本業務は、共用開始から23年を経過した「道の駅シーサイド高浜」再整備に関し、官民連携による地域活性化のための基盤整備を推進するために必要な基本計画策定業務について、今後、地方自治法施行令第167条の2第1項第2号に基づく随意契約の相手方となるべき者を選定するにあたり、企画提案を募り、応募した事業者から優先交渉事業者を選定するための必要な事項を定める。また、「道の駅シーサイド高浜」の再整備・管理運営手法に関する検討を行い取りまとめる。

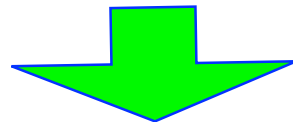
なお、整備手法の検討は、PPP/PFI等導入可能性調査を実施し、有効な事業手法を検討することとし、民間事業者の技術やノウハウを活用するため官民対話等を実施し取りまとめる。



高浜町の実態調査 ※立地計画より

### 高浜町の2023年の観光入込数と立地計画の関係

| 項目                 | 数値・内容                                       |
|--------------------|---------------------------------------------|
| 年間観光入込客数（2023年）    | 約 <b>65万人</b>                               |
| 夏季（6～8月）の比率        | 約 <b>54%</b> （約35万人が夏に集中）                   |
| 入込客の目的別割合（2023年）   | 自然： <b>40%</b> 、スポーツ・レクリエーション： <b>31%</b>   |
| 過去の目標（2016年→2025年） | 2016年：90.6万人 → 2025年目標： <b>100万人</b> （立地計画） |



2023年の観光入込客数はピーク期に比べやや減少傾向にあるものの、夏期に集中する観光需要が顕著で、季節変動が明確です。

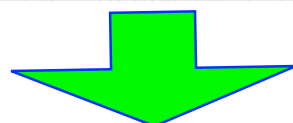
「自然」や「マリン系アクティビティ」が主な魅力となっており、マリンスポーツや環境認証（ブルーフラッグ）の取得などを活用した観光振興が高浜町らしさを活かして進められているのが特徴です。

## 高浜町の観光実態調査

福井県の2023年の観光入込数（日帰り客と宿泊客）下記は福井県全体のデータ

| 区 分 |     | 観光客入込数(実人数) |             |             | 前年等との比較    |            | 令和5年<br>構成比 | 〔参考〕観光客入込数(延べ人数) |              |              |
|-----|-----|-------------|-------------|-------------|------------|------------|-------------|------------------|--------------|--------------|
|     |     | 令和5年        | 令和4年        | 令和元年        | 対<br>前年比   | 対<br>R1比   |             | 令和5年             | 令和4年         | 令和元年         |
| 県内客 | 日帰り | 千人<br>9,357 | 千人<br>8,413 | 千人<br>8,448 | %<br>111.2 | %<br>110.8 | %<br>53.2   | 千人<br>15,018     | 千人<br>13,538 | 千人<br>13,621 |
|     | 宿泊  | 496         | 532         | 600         | 93.2       | 82.7       | 2.8         | 580              | 622          | 702          |
|     | 計   | 9,853       | 8,945       | 9,048       | 110.2      | 108.9      | —           | 15,598           | 14,160       | 14,323       |
| 県外客 | 日帰り | 5,609       | 4,377       | 6,527       | 128.1      | 85.9       | 31.9        | 15,214           | 12,108       | 17,744       |
|     | 宿泊  | 2,136       | 1,869       | 2,520       | 114.3      | 84.8       | 12.1        | 2,367            | 2,071        | 2,792        |
|     | 計   | 7,745       | 6,246       | 9,047       | 124.0      | 85.6       | —           | 17,581           | 14,179       | 20,536       |
| 合 計 | 日帰り | 14,966      | 12,790      | 14,975      | 117.0      | 99.9       | 85.1        | 30,232           | 25,646       | 31,365       |
|     | 宿泊  | 2,632       | 2,401       | 3,120       | 109.6      | 84.4       | 14.9        | 2,947            | 2,693        | 3,494        |
|     | 計   | 17,598      | 15,191      | 18,095      | 115.8      | 97.3       | 100.0       | 33,179           | 28,339       | 34,859       |

| 区 分          |  | 観光客入込数(実人数) |             |             | 前年等との比較    |           | 令和5年<br>構成比 | 〔参考〕観光客入込数(延べ人数) |             |             |
|--------------|--|-------------|-------------|-------------|------------|-----------|-------------|------------------|-------------|-------------|
|              |  | 令和5年        | 令和4年        | 令和元年        | 対<br>前年比   | 対<br>R1比  |             | 令和5年             | 令和4年        | 令和元年        |
| 春(3～5月)      |  | 千人<br>4,606 | 千人<br>4,128 | 千人<br>5,094 | %<br>111.6 | %<br>90.4 | %<br>26.2   | 千人<br>8,582      | 千人<br>7,605 | 千人<br>9,737 |
| 夏(6～8月)      |  | 5,173       | 4,236       | 5,262       | 122.1      | 98.3      | 29.4        | 9,862            | 8,002       | 10,237      |
| 秋(9～11月)     |  | 5,058       | 4,574       | 4,809       | 110.6      | 105.2     | 28.7        | 9,565            | 8,563       | 9,264       |
| 冬(12月,1月,2月) |  | 2,761       | 2,253       | 2,930       | 122.5      | 94.2      | 15.7        | 5,170            | 4,169       | 5,621       |
| 計            |  | 17,598      | 15,191      | 18,095      | 115.8      | 97.3      | 100.0       | 33,179           | 28,339      | 34,859      |



2023年のデータによると圧倒的に多い県内客の日帰り客に目をむける必要がある。その上に、県外の日帰り客をどう取り込めるかが、軸とすべき戦略ではないか。一方で冬の対策も非常に重要と考える。

⇒観光コンテンツが少ない期間は、地域住民と食と温浴など通年での集客をどう測るかが重要

## 高浜町の観光実態調査

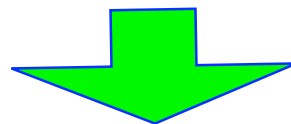
### 高浜町の交流人口の推移データ

高浜町の交流人口

S46年頃をピークに海水浴客数は減少。150万人⇒20万人（87%減）  
 S60年、ふぐ・カニの取組みで冬場（通年）の観光がスタート。  
 H14年、道の駅OPENで通年型へ少しシフト。宿泊型から通過型（日帰り型）へ移行している。



S60年海水浴は9割。  
 H12年に7割、  
 H26年には2割に減少



観光や海水浴以外の目的を組み合わせ総合的に魅力的なエリアであることをブランディングできるかが鍵



### 高浜町のまちづくり構想

居心地の良い、公園のような空間づくり

## シーサイドライン

若狭和田から鵜飼までの約8キロ続く美しいゾーン



交流人口から定住人口へボトムアップ。

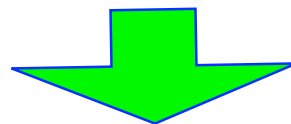
人がまちに定着する仕組みを構築し、  
多くの「つながり」創出を図る。  
そして、スマートの見える化。  
民間活力を生かしたライフスタイルの提案。



【将来像】

## まちの資源を活かした公園のようなまち 高浜

まちの資源（都市基盤、新規整備施設、農村漁村、人材および人的ネットワーク等）が有機的につながり、デジタル技術等を活用したスマートで質の高い市街地が形成され、あらゆる世代の人々にとって居心地が良く、いきいきと生活できる場所となることで、自然と人、人と人、人とまち、ひと・もの・こと等が連携・融合した「居心地の良い、公園のような公共空間」となることを目指します。

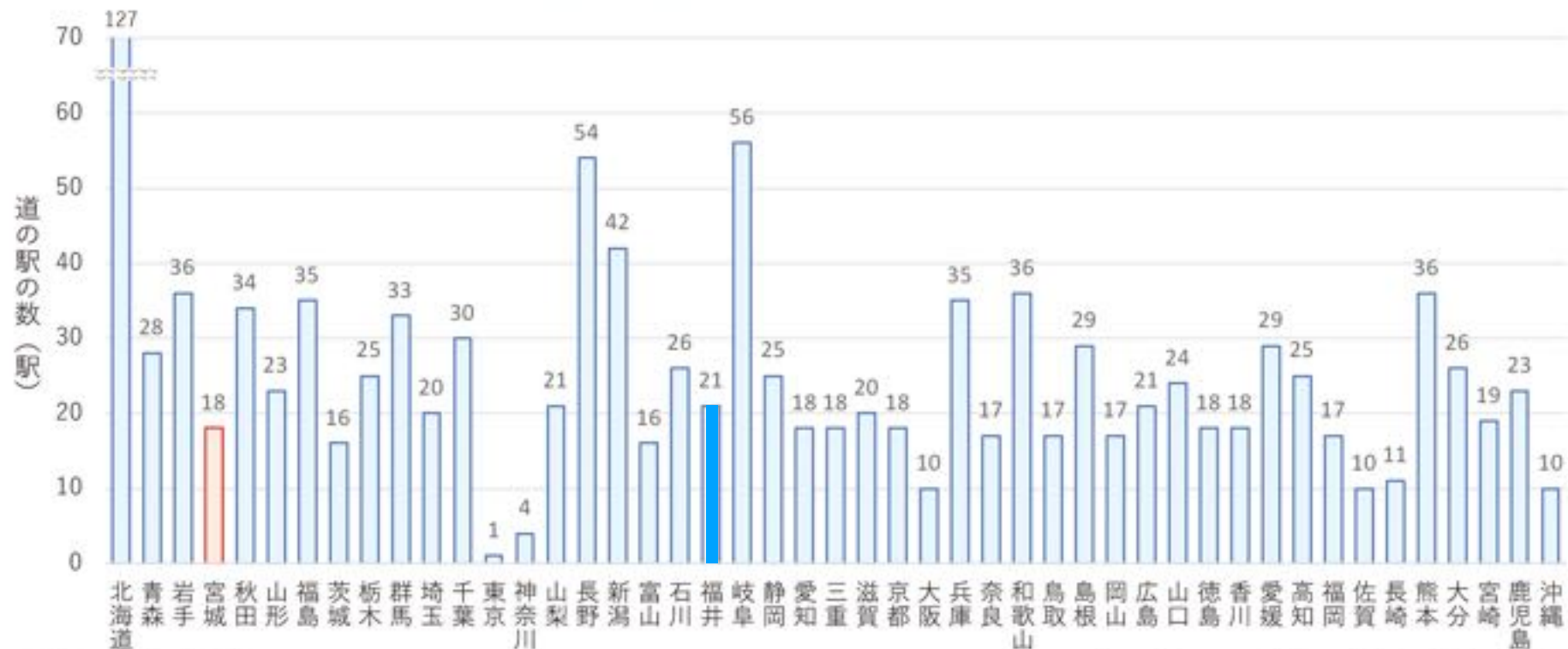


この構想をプロモーションする起点となることも重要⇒高浜町の各地点のHUBになる機能としての道の駅

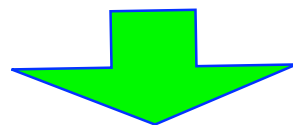
道の駅 実態調査 ※国土交通省データより

## 供給過剰？道の駅の状況

図2 都道府県別の道の駅の分布状況



出所：国土交通省 <https://www.mlit.go.jp/road/Michi-no-Eki/list.html> (2024年2月16日時点) を基に筆者作成  
以降、上記データについては「国土交通省ホームページ」と記載



県内に21の道の駅がある。全国的に見ても中位である。

道の駅 実態調査 ※国土交通省データより

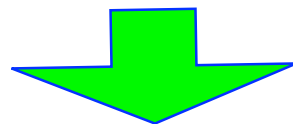
## 供給過剰？道の駅の状況

表1 道の駅1駅毎の道路距離

(単位：km)

| 順位 | 都道府県名 | 距離    | 順位 | 都道府県名 | 距離       |
|----|-------|-------|----|-------|----------|
| 1  | 和歌山   | 385.6 | 16 | 秋 田   | 703.4    |
| 2  | 石 川   | 508.0 | 18 | 青 森   | 721.0    |
| 3  | 福 井   | 526.4 | 20 | 山 形   | 735.6    |
| 4  | 鳥 取   | 528.8 | 27 | 岩 手   | 933.8    |
| 5  | 山 梨   | 539.1 | 33 | 福 島   | 1,129.6  |
| 6  | 岐 阜   | 551.8 | 36 | 宮 城   | 1,210.8  |
| 7  | 高 知   | 573.7 | 45 | 神奈川   | 3,265.7  |
| 8  | 香 川   | 574.0 | 46 | 茨 城   | 3,478.5  |
| 9  | 熊 本   | 622.0 | 47 | 東 京   | 24,423.7 |
| 10 | 鳥 根   | 630.9 |    | 全 国   | 1,013.4  |

出所：国土交通省「道路統計年鑑2022」、国土交通省  
ホームページを基に筆者作成  
なお「距離」は、道路実延長÷都道府県毎の道  
の駅数



福井県は道路あたりの道の駅の件数は多いと言える。よって周辺との差別化が重要。